

地域力応援基金助成事業（チャレンジ助成・チャレンジプラス助成）について

地域力応援基金助成事業（チャレンジ助成・チャレンジプラス助成）について、区長に対し大田区区民協働推進会議から推薦のあった以下の事業を令和3年度助成事業としました。

1 チャレンジ助成

◆申請事業数1事業 ◆助成事業1事業（総額135万円）

	団体名 代表者	事業名 主な事業内容	交付額	評価のポイント
1	大森本場乾海苔 問屋協同組合 古市 尚久	郷土の歴史を繋ぐ海苔を 味わう海苔の日 区内の小中学生を対象に 海苔を題材としたリーフ レットの配布やキャリア 教育を実施し、食育と歴 史を啓発する。	135万円	大田区のふるさと名物である 海苔を活用した本事業は、食育と 郷土の歴史双方への関心の高ま りに繋がり、郷土愛を育む効果が 期待できる。

2 チャレンジプラス助成

(1) テーマ1：「はねびょん健康ポイントの普及啓発事業」

はねびょん健康ポイントアプリの利用者の増加に伴い、当初の目的であった「キラリ☆健康おおた」に掲げるアクションの推奨に留まらず、健康に関する情報発信、アプリによるコミュニケーション、地域産業の振興、地域の魅力の発信、フレイル予防など、様々な活用の可能性が広がってきている。はねびょん健康ポイントアプリ使って地域の活性化につながる事業

◆申請事業数1事業 ◆助成事業1事業（総額48万円）

	団体名 代表者	事業名 主な事業内容	交付額	評価のポイント
1	大田区商店街 連合会 北見 公秀	Street Camping 事業 はねびょん健康ポイント と連携した遊べる屋外空 間を整備し、遊び場の選 択肢を増やすとともに、 地域の様々な主体が子ど もの社会性や運動能力の 育成を見守り、応援する。	48万円	子どもたちへ遊び場を提供す る本事業は、子どもや親子が遊び 場に集まり賑わいの創出に繋が るとともに、はねびょん健康ポイ ントを活用してもらうことでネ ットワークの拡大が期待できる。

(2) テーマ2：「羽田空港跡地水辺における憩いとにぎわい創出等事業」

羽田空港跡地の整備事業においては、羽田イノベーションシティのまち開き（第1ゾーン）多摩川沿いの長い水際線を活用したソラムナード羽田緑地（第2ゾーン）の整備など、大田区の特性を活かすまちづくりを推進している。水辺の新しい楽しみ方やにぎわいづくりを創出し、現地の認知度向上や愛着醸成、水辺活用運営の担い手育成などにつながる事業を募集する。

◆申請事業数3事業 ◆助成事業 なし